

「こども園アーティスト派遣事業」

『おひるえ』 豊中市立栄町こども園（豊中市島江町1-3-9）

2022年度

- ・実践内容：『おひるえ』生活の中のアート活動
保育の日常の中で継続的なアート活動（探求・表現活動）を行う
- ・目的：アートの力を活用し、未就学児の非認知能力（頑張る力、協調性、自分で考えて問題を解決する力、発想力などの生きていく力のこと）の形成を促す。
- ・対象： 豊中市立栄町こども園（豊中市島江町1-3-9）
年長クラス 19名
- ・期間： 月1回 全10回 12:30～13:30
- ・使用施設：栄町保育所（年長クラス教室 園舎の空きスペース）

おひる絵のじかん:粉絵具ステップアップ（全10回 各回60分 定員20人）

- ①こなえのぐけんきゅうパラパラ
- ②えのぐつくり
- ③えのぐけんきゅうふりふり
- ④1.混色：あたらしいいろ 2.命名：あたらしいなまえ
- ⑤スポンジふでつくりとみず描きのいろ
- ⑥ためしふで
- ⑦みたてて えがいて ひろげる
- ⑧おそうじどうぐ+ローラーでかきぞめ
- ⑨イメージの世界
- ⑩しぜんからきた描画材

全8回を通して、領域を緩やかに横断すること、日常生活とつなげることを視野に入れた材料の選択とプログラム展開した。同時に、予算を抑えながらも本格的な体験ができること、保育者が再現できることを重視した。

年長のお昼寝の時間がなくなる活動時間（12:45～1:45）にクラス全員を対象に実施すること、コロナ禍での実施であること、実施場所が独立した通路を利用することから、クラスを2グループに分け、幼児の移動や安全面の配慮、活動の促しを保育士の先生方に行っていた。

おひるえ2022

さかいまちこども園では

小さな子どもたちがお昼ねしている時間、
園のかたすみに、ものづくりの研究所が
現れます。

この研究所は普段見慣れたものを使って
さまざまな造形体験をしてみるところで
す。

ことしもオープン!“えのぐけんきゅうしょ”

あやっしー&さとうはかせがやってきたよ。

きりんぐみのみんなが“えのぐけんきゅうしょ”の
けんきゅういんだ。



第1回 粉絵の具けんきゅう パラパラ/濡らした紙に粉をふるう

○子どもたちと芸術士のはじめての出会い

○えのぐ研究所へようこそ

○こなえのぐ研究

準備：養生

材料：顔料（赤、朱色、青、黄、黄土色、黄緑、紺色）、アイスクリームスプーン（一つの色につき一つのスローをさしてお）、茶漉し（人数分）、紙（ホールケーキのシート人数分）、小さくカットしたスポンジ、ボールに水を少しはる、雑巾、洗濯バサミ

○子どもたちと芸術士のはじめての出会い：5分

メインファシリテーターが研究所の博士、サブファシリテーターが博士の助手として登場した。自己紹介をし、これから絵の具の実験をすること、子どもたちは博士の弟子の研究員になり一緒にいろいろやってみるといふ期待感が出てきたところで、今日のプログラムに入っていく。

○えのぐ研究所へようこそ：5分

えのぐについてどのようなものか子どもたちに聞く。えのぐは何でできているか子どもたちに聞く。

「今日は絵の具のもとを持ってきました。はい！これが絵の具のもとです。むかしの人は色のついた土や石やガラスなんかも細かく粉にして絵の具を作っていたらしいよ。

これからこの絵の具のもとを研究して遊ぼう。」

○こなえのぐ研究：グループに分かれ、移動時間を含め45分

step1.観察（こな絵の具を見る）

こなは細かくて軽いのでそっとさわらないと鼻の中に入ったり、爪の中にはいたり、服の間にはいたりするよ。→そこで、これを使ってみてみよう。アイスクリームスプーンをこな絵の具の中に突き刺し、紙の上にのせた茶こしに一杯入れる。茶こしをふるると細かいこな絵の具が紙に落ちる。

step2.実験（一人ずつ紙とスポンジをわたし、違う色のこな絵があるテーブルを移動する）

ではこなえのぐが水で変化するかみてみよう。（実験していこう）まずスポンジで紙を濡らす。次に漉し器に粉絵具を入れ、紙の上に振る。ちがう色をかさねたらどうなるかな。水を増やしたらどうなるかな？

まとめ、次回予告：5分

粉絵具の不思議を発見したね。子供達の声聞いてから次回の予告。

次は、ほんものの絵具をつくります。洗濯でつかう、洗濯糊と台所で使うこれ（網）とこれ（泡立て器）を使います。よく見て、絵を書いておうちで名前を聞いてきてね。答えはまた来週

おひるえ①こなえのぐけんきゅうパラパラ 2022.5.12



- 1 子どもたちと芸術士のはじめての出会い
- 2 “えのぐけんきゅうしょ”へようこそ
- 3 こなえのぐけんきゅう



「きょうは えのぐのもとをもってきました。
はい！これがえのぐのもとです。」



「さあ！えのぐのもとを
けんきゅうしてあそぼう。」

こなえのぐを
ちゃこしで
ぱらぱら…





ちがういろを かさねたら
どうなるかな？

みずを ふやしたら
どうなるかな？

「こなえのぐが みずで へんかするか じっけんしていこう」

「えのぐおおすぎや！」

「多すぎたらどうする？」



「マグマー！」

こなえのぐのふしぎを
はっけんしたね。



第2回.絵の具づくり/粉絵の具から絵の具をつくる

○えのぐづくり

準備：養生

材料：顔料（赤、朱色、青、黄、黄土色、黄緑、紺色）、レンゲ（一つの色につき一つのレンゲをさしておく）、ボール、（人数の半分）網（人数の半分）、泡立て器（人数の半分）、茶漉し（（人数の半分）、洗濯糊（人数の半数）、バケツに水をはる、雑巾

○えのぐづくり：導入5分 グループに分かれ、移動時間を含め50分

step1.前回は思い出してから、さて今日は絵具づくりだったね。この道具とこの道具をつかいますが、名前はわかったかな？使い方は、、、

今日は二人一組になって絵の具を作ります。協力して作った絵の具がみんなの絵の具になるんだよ。

step2.二人1組でPVAをボールに半分入れる。顔料は、レンゲですくって様子を見ながら網に振り入れる。ダマがなくなるようにまぜる。じょうずにつくるには、、、ダマ小話

まとめ、次回予告 5分

これが絵具です。えのぐ小話

次は、今日作った絵具をわけていきます。使う道具はこれ（漏斗）だよ。よく見て、絵を書いておうちで名前を聞いてきてね。

おひるえ②えのぐづくり 2022.6.14

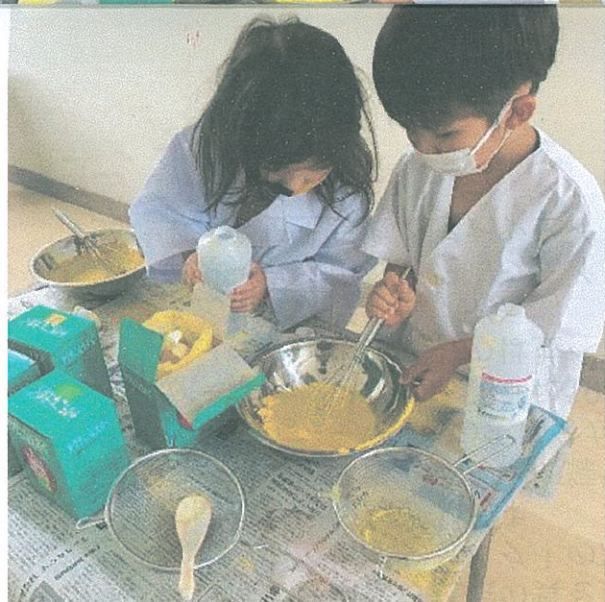


「このまえのけんきゅうは
だいどころでつかうものをつかったね、
おぼえてるかな？」
「ちゃこし！」
「スポンジ！」

「だいどころにあるものをつかって
えのぐがつかれるかな？」



あわだてき
あみ
レンゲ
ボウルを
じょうずにつかう
けんきゅういん！
さいこうのえのぐ
ができました♡



ふたりで ひとつのいろのえのぐを きょうりょくして つくろう



第3回.絵の具けんきゅうフリフリ／ボトルに濃度の違う絵の具を分ける

○全身で遊ぶ

準備:40本の500ミリペットボトルのうち、半分は、三分の一までPVAを入れ、教室に持っていく。机は通路中央LINEに斜め向きに配置し、新聞紙を、敷いて雑巾2枚とボールに入った絵の具を2色ずつ置き、PVA4本ほど、空の500ボトル4本とロウト、レンゲを4個置く。濯ぎ用に、机と机の間二箇所壁側に水の入ったバケツを配置。講師台に予備の雑巾、新聞紙、2回目の空ボトル20本と色混ぜ用ミニボトル20本を準備

○全身で遊ぶ：導入5分 グループに分かれ、移動時間を含め50分

step1 研究員の子どもたちとこれまでできたことを思い出してもらう。はじめは絵の具の素の粉絵具の実験をして次に絵の具の素と洗濯糊をまぜて絵の具をつくりました。上手にできてすばしかったね。きょうも台所にあるもので、実験していきます。

今日はこの前作った絵の具をボトルに入れて濃い色と薄い色に分けていくよ。みんなで体をいっぱい動かしてシェイクするのでまずシェイク！の練習をします。←既にPVAのみ入れたボトルを渡す。←博士がいいというまで蓋は絶対に開けないでねとお約束

立ってシェイクをみんなで練習。ダンスのような遊びになるように。

step2まず一人一つの色に分かれてシェイクで薄い色と濃い色をつくります。PVAで濃い色と淡い色を作る。はじめの一本はレンゲから漏斗に10杯次に新しいボトルを渡してPVAを半分まで入れ、絵の具を2杯入れる。一人2本をシェイク。出来たものは並べる。

まとめ、次回予告 5分

手を大きくのばしたらシェイクがうまくいったり、どんどん上手になったね。次はとうとう色をいっぱい作っていくよ。今日上手にできたシェイクの技を使ってみんなで100の色を作ろう。

おひるえ③えのぐけんきゅうフリフリ 2022.7.12

きょうはこのじょうごとペット
ボトルをつかって
えのぐをふやすよ。
まずはシェイクのれんしゅう～



せんたくのりにえのぐをいれると、、、



「なんで
のびてるの？」



せんたくのりをまぜて



ぜんしんをつかって
シェイク♪シェイク～



「生えてきたー」



「もっとやりた～い」
「うん、つぎはみんなで
100このいろをつくろう」



第4回. あたらしい色あたらしい名前

- 混色
- 命名

準備

水の入ったバケツ（じょうご洗い用、替えの水の入ったバケツを外に準備）を挟んで細長く机を設置。机に新聞紙を敷き、雑巾を置き、じょうごをおく。空の350mmペットボトル半量を机へ。残りは机下へ。PVA余りも台の上へ。足りない色の絵の具を追加で作しておく。前回のボトルを教室へ。

○混色：導入5分 グループに分かれ、移動時間を含め40分

じょうごを見せて、この前はこれを使ってシェイクしてまず、濃い色と薄い色ができたね。さて、今日はもっとたくさん色をつくって、ここを色々研究所にするよ。

新しい色ができたら栄町こども園オリジナルの新しい色の名前をつけてみようか。例えばこれ、まず頭の中で考えていっせいに名前をいってみよう。おお、いいね。それをラベルに書きボトルに貼ります。

いっぱいあつまったら栄町こども園カラーの出来上がり！だね。

みんなが作った色を2つ選んでシェイクして新しい自分だけの色を作ります。さあ、実際にやってみよう。

混色シェイクし、教室に持ってもどる。←まだやりたい子が出てくると思うが次回にもっとできるよと言って名付けに移る。

○新しい名前：10分

教室で個別に対話しながらラベルシールに新しい名前をつけ、並べていく。 10分

字が書ける子は自分で書いて書けない子は大人が書く。早く終わった子の時間調整はラベルお絵描きタイムとする。

みんなで発表とまとめ、次回の予告 5分

次回は、筆を作って、みんなが今日作った色で試しに描いてみるよ。

おひるえ④ 2022.10.19

1 混色：あたらしいいろ

2 命名：あたらしいなまえ



きりんぐみさんの
100このいろをつくるよ



じぶんたちだけのいろだから
じぶんだけのなまえをつけるよ



「このいろのなまえは？」

「ちきゅういろ」

「でんきのおうさまいろ」



第5回. スポンジ筆作りと水描き

- スポンジ筆づくり
- 試し筆

準備：1センチ角のスポンジ（人数×3個）、割り箸（人数×3個）、輪ゴム（人数×3個）→教室へ、水。

○ スポンジ筆づくり：15分

筆の試作品を見せて、作って見せる。

みんなで作ろう（教室で全員に一人3こずつ材料を配布）

○ 水描き：グループに分かれ、移動時間を含め40分

廊下に移動して、グループ別に壁を決め、ボトルにさした筆に絵の具をつけて線でつないでいく。

まとめ、次回予告 5分

おひるえ⑤ 2022.11.8

1 スポンジふでづくり

2 水描き

わりばしとスポンジで
ふでをてづくりしよう



「わたあめみたーい」

「みてみて～
じぶんでできた」



かべにみずがき～



第6回.試し筆

○試し筆

準備：スポンジ筆（人数×3個）、壁養生、床養生をして生キャンバスを2分の1に折っておき、机にボトルを置く。

○試し筆：グループに分かれ、移動時間を含め40分
廊下に移動して、グループ別に2分の1ずつ、ボトルにさした筆に絵の具をつけて線でつないでいく。となりの人とどんどんつなげていく。生のキャンバスへしみこませながら手もつかって色面をつくる。

まとめ、次回予告 5分



おひるえ⑥ためし筆 2022.11.16

キャンバスにためしがき～



「とまらないっ」

「たらししてみよう」



みんなでつくった
えのぐだから
みんなでつかおうね



「どんなせかいが
できるかな？」



どんどん
ひろげていこう。



「てがベタベタ」 「ベタベタするのもおもしろいね」



「ちきゅう→うちゅう→つなげるー」



すごいせかいが
うまれました！



「あたらしい
いろが
できた」
「すべれる～」



第7回.みたてて えがいて ひろげる

- 見立て
- 描いて広げる

準備:床養生、壁養生、こな絵の具パラパラでつくったケーキ台紙は教室へ。
材料:ボンド、チョーク、木炭。

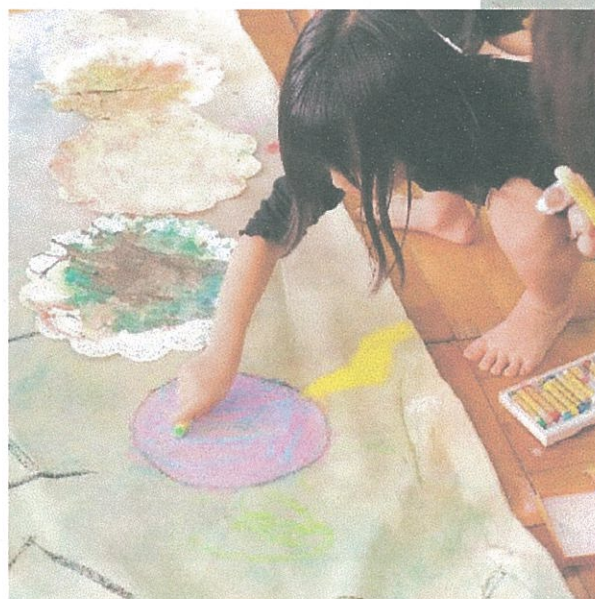
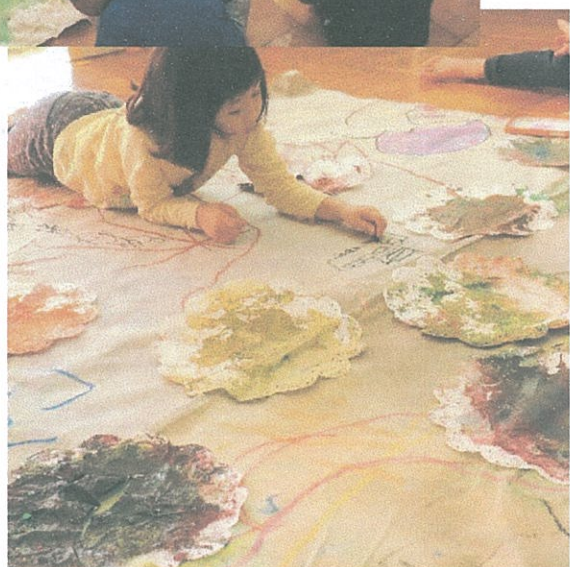
○見立て：5分

先週のふりかえりと、いちばん最初のこな絵の具パラパラでつくったケーキ台紙に広がる世界を見立てて絵を描いていく。何に見えてくるかみんなで見聞を共有する。

○描いて広げる：グループに分かれ、移動時間を含め50分

紙をはり、お絵描き。どんどんイメージをひろげながら描く範囲も自分の物語とともに広げていった。
まとめ、次回予告 5分

おひるえ⑦ みたててえがいてひろげる 2022.12.6



第8回.道具で塗る

○お掃除道具、ローラーで書き初め

準備：ローラー、たわし、スキージー、ブラシ、色味の濃い絵の具
床養生、壁からロール紙を外し、床に敷く

○お掃除道具、ローラーで書き初め：導入、移動含め50分
まとめ、次回予告 10分

次回までに何を描きたいか考えておいてね。大きな紙に大きく書くから何にしようか？子どもたちから出てきた言葉を拾い拡げる。

おひるえ⑧ 2023.1.10
おそうじどうぐ+ローラーで白ぬり

「あけましておめでとうございます。
ねんまつはおおそうじの
おてつだいはできましたか？」
「ハイ」

「きょうは、いろいろなおそうじどうぐとローラーで
白ぬりをするよ。
つかう材料は、、、」





“こなえのぐけんきゅう”で
あそんだケーキのかみ。

「おりょうりみたい」



ブラシ



たわし



「いろんないろがでてきた」



ローラー

第9回:イメージの世界
○絵具、スポイト、筆で描く

準備: アクリル絵の具、スポイト、絵筆、床養生、壁養生、キャンバスは教室へ

- グループに分かれ、アクリル絵の具をスポイトでドローイング: どんな線がひけるかな? 10分
- 水をつけた筆の使い方を聞いて、アクリルのラインを水でのばして筆づかいをたしかめる。10分
- アクリル絵の具と筆で描く。10分

絵具と筆の使い方を体験しながらイメージをひろげていく。

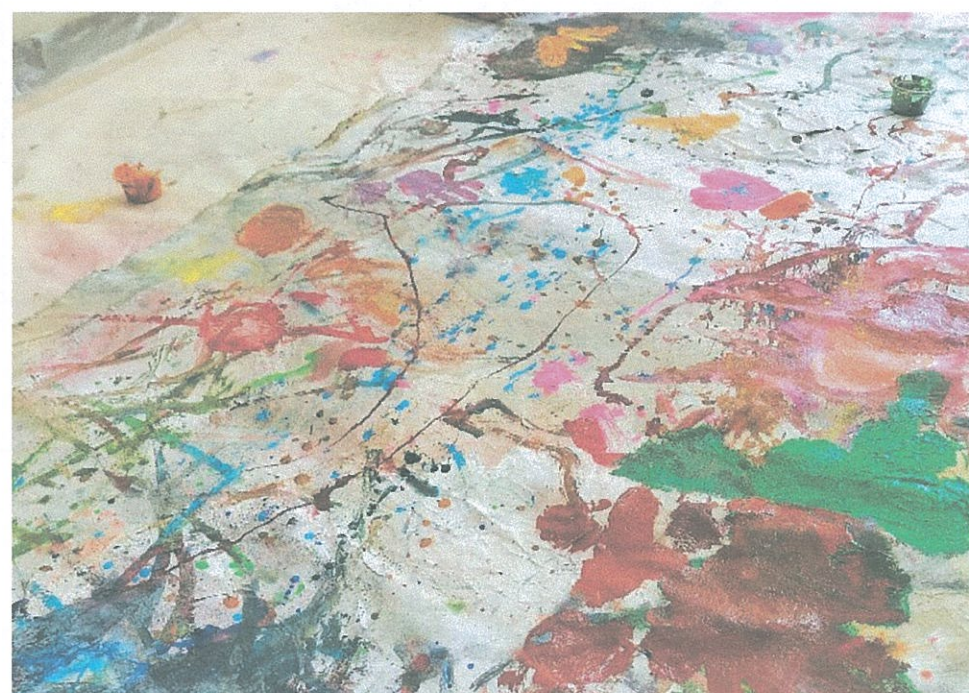
おひるえ⑨ イメージの世界 2023.2.17

「アクリル絵の具とスポイトで
かいてみよう」「ハーイ」

ふでを じょうずにつかえるかな？
ふでがいたいいたいってならないよ
うにするには？」



「スプラトゥーンや〜」



第10回:自然から描画材

○貝殻チョーク、木炭でドローイング

準備：チョーク（1ダース）、木炭（1ダース）
ロール紙を廊下に敷く
（あらかじめ、カラフルなチョークを配置しておく）
教室内に試し描き用の梱包用紙を準備

○これまで重ねてきた世界をみんなで見て、卒園の記念にプレゼントすることを説明し、みんなでみる。
何が見えるか、どんな世界にするか一人ずつの見方をきく。 15分

○チョーク、木炭でドローイング：導入 素材の説明
グループに分かれ、半分ずつ貝殻チョークであそぶ。

○完成作品を木枠に固定して鑑賞。

好きな場所で好きなチョークを探し、チョークで描こうゆめかわの世界？！

おひるえ⑩しぜんからきた描画材 2023.2.24

ほたてがいのチョークでドローイングだ

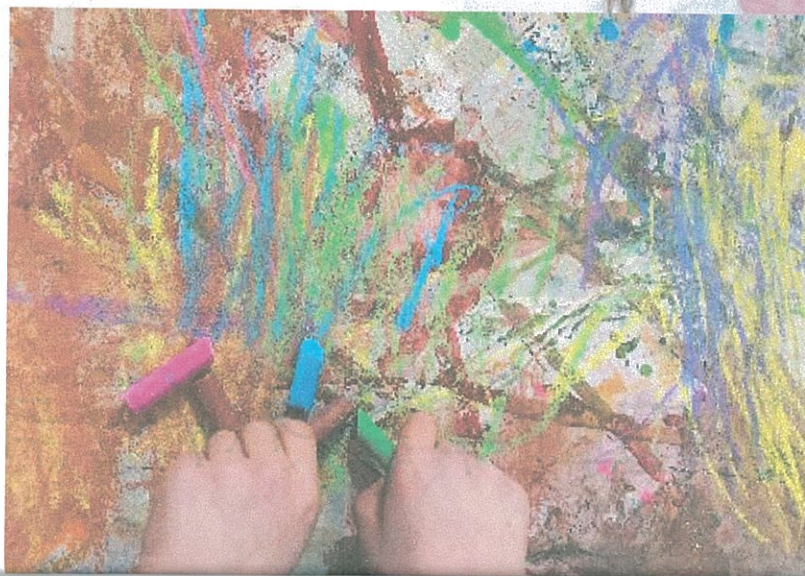


なにの世界に見えるかな？

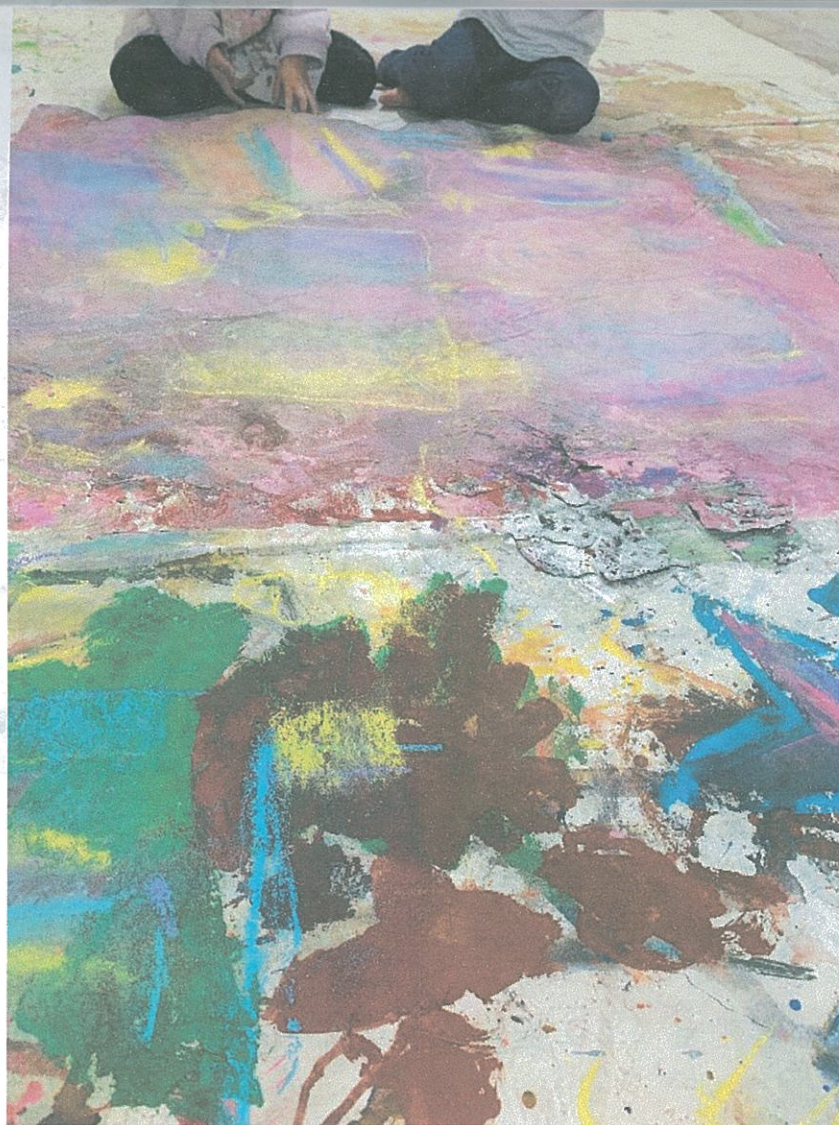




「こっちはスプラトゥーンやで」



「ここ！
ゆめかわのせかいやで」



「めっちゃきれいレインボーやで！」



「こういうかんじもいいかも」



番外編 1.モノクロームのアトリエ 2022.6.7

アトリエ、それは素材の探求を自分のペースでできる場所です。きょうは、、、



まるいかみに



木炭でえがいてみよう。



どんなふうにかけるかな！？



番外編2.カラーのアトリエ 2022.7.5

きょうは、まるいかみにパステルをつかってえがいてみよう。



たくさんの色をつかって
あそんでみよう



番外編3.卒園記念制作 2022.2.24

「マスキングテープでビニールシートにからだの形ぬきをするよ」



「手術しま～す。
うごかないでくださ～い。」

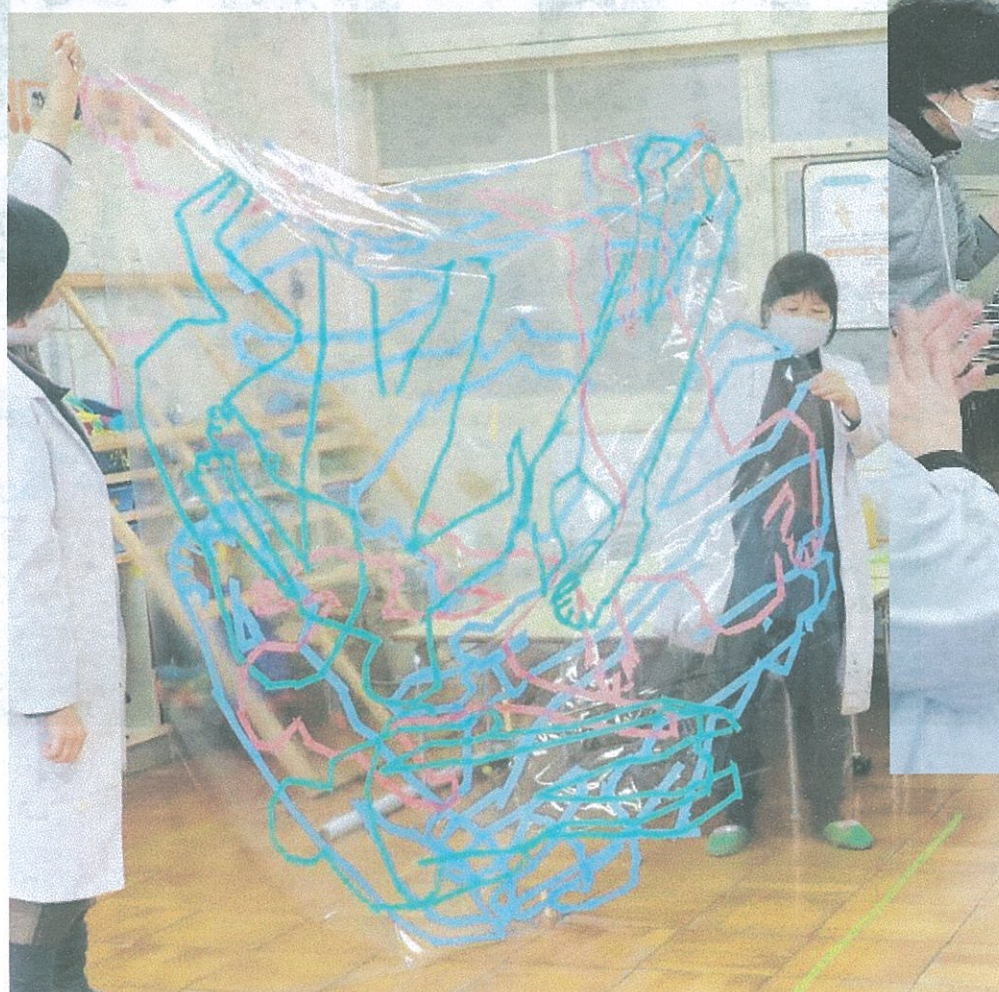


「じぶんのかたち
に
キラキラを
ぬっておこ
う！」



「“おひるえ”の作品にみんなの形が合体する
よ」

「じゃじゃーん」 「うわー！」



「かっこいいね！ どう？」

「ブラボ～」

「ぶらぼ～」



「すてきなえのぐけんきゅういんのみんな
とおもいっきりあそべてうれしかったよ。
この作品をみんなの卒園記念のプレゼント
にしましょう。」